

# 平成 20 年度 事業報告概要 (指定管理者からの事業報告書概要)

報告期間:平成20年4月1日～平成21年3月31日

施設名	大和市柳橋ふれあいプラザ
指定管理者	(株)オーエンス横浜支店 支店長 堀江 数司
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

#### ・施設の運営

開館状況：毎週月曜日、月曜日が祝日に当たる場合は翌火曜日、大和市民まつりの日、年末年始(12月29日～1月3日)及び施設点検日を除く毎日。  
午前10時～午後9時まで開館

#### ・施設の受付

年間利用者数

総利用者数	71,322人
風呂利用者数	43,447人

#### ・利用者へのサービス

トレーニング、健康器具等を5台更新

第1集会室映像システムを(ビデオプロジェクターほか)更新

#### ・施設の改修、改善

岩風呂洗い場配管補修、便器・換気扇補修等

#### ・自主事業

事業名	開催日時	参加者数
苗のプレゼント	6月5日(土)10時～17時	85人
秋の名画鑑賞会	10月25日(土)15時～17時	71人
カラオケ発表会	12月6日(土)13時～17時	67人(出演者20人)
新春名画鑑賞会	1月17日(土)15時～17時	70人
ふれあい将棋大会	1月11日(日)10時～17時	17人
ふれあい囲碁大会	1月25日(日)10時～17時	11人
利用者感謝デー	3月20日(木)15時～16時	85人

### 【事業実施状況に関する補足説明】

- ・年間総利用者数は、平成19年度に比べ632人(約0.9%)減少した。

利用者総数は若干減少したが、利用率が伸び悩んでいた会議室等の利用が増加していることは、今後の利用率向上に期待を抱かせるものである。また、ロビー兼ギャラリー、娛樂室、談話室、展示コーナーで囲碁や将棋に興じたり会話を楽しんだりする人は、平成19年度に比べ391人増加していることから、地域の憩いの場として定着していることがうかがえる。

- ・風呂の年間利用者数は、平成19年度に比べ1,659人減少した。

原因のひとつとして、7月22日から8月4日までの約2週間にわたって、岩風呂洗い場配管修理のため使用中止したことが考えられる。

- ・会議室等の利用者は、平成19年度に比べ636人増加した。  
要因としては、登録団体の増加(新規登録14団体)と各団体の使用頻度が高まったためと考えられる。
- ・苗のプレゼント事業については、6月の環境月間の一環として、指定管理者の自主事業として新規に実施した。

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	13,970,000	人 件 費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	11,211,120
そ の 他 (自動販売機、マッサージ器利用による収入)	225,606	施設管理費等 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	1,795,528
収入計 ( )	14,195,606	支出計 ( )	13,006,648

収支決算 ( - )	1,188,958
------------	-----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・人件費については、昨年度に比べ301,010円(3%)減少している。  
これは、20年9月から勤務体制の効率化により、パート職員が1名減となったことによる。
- ・施設管理費等については、昨年度に比べ213,090円(13%)増加している。  
これは、老朽化によるDVDプレーヤー、浴室扇風機、ドライヤーなどの電気製品等が故障し、買い換えが増加したことによる。

## 3. コメント

【大和市環境審議会】(H21.6.30開催の大和市環境審議会より)

ふれあいプラザの調理室の利用者が少ないので、もっとPRした方がよいとの意見が出された。

【大和市施設課】

利用者の満足度向上に向けた取組みや定例事業・自主事業の実施を積極的に行うなど、適正な管理運営に努めてきたことが認められる。また、社員の救急法の資格取得など安全面での対応が適正に実施されている。

今後も交流、ふれあい、健康づくり等の場として、さらに利用促進を図るため積極的にPR活動を行い、利用者のニーズに対応した新規事業などを実施する。